

「普段の自分からすこし離れて  
富士のふもとで、と・と・の・う体験しませんか」



## アグリトリートツアー Agretreat Tour

VOI.1 醸造用ぶどう畑の開墾農作業と山梨ワイン試飲セミナーモニターツアー



2022.3.27.sunday



2022.3.27.sunday

山中湖村のワインづくりの歴史は約20年。寒冷地故にぶどう栽培に苦労を重ねた村は、北海道十勝池田町の指導を受けながら栽培、季節醸造でワインづくりをしています。

醸造用ぶどうの畑は、現在も花の都公園内にあり、「山幸」というぶどう品種が中心です。その「山幸」は甲州、マスカット・ペーリーAに続き日本での3つ目の品種として2022年にOVIに登録されました(※左記の注釈参照)。



2022.3.27.sunday



2022.3.27.sunday



山中湖産の「山幸」を使用したワインづくりに挑戦する事を大きな夢に掲げ、そして何よりもこの夢に共感いただけるとみなさま達と共に、ぶどうづくり栽培から始め、山中湖村産特別なワインを目標にこの事業を推し進めていこうと考えています。



富士のふもと  
山中湖農泊体験

VOI.1 醸造用ぶどう畑の開墾農作業と山梨ワイン試飲セミナーモニターツアー

●実施内容

- 10:00 集合 花の都公園 第一駐車場
- 10:10 花の都公園 オリエンテーション
- 09:30 集合 河口湖駅のお迎えの方
- 10:30~12:30 開墾農作業体験(雑木切り倒し・地面の掘り込み他)
- 電車の場合
- ※作業の際は長靴などを使用して下さい。※作業手袋は用意致します
- (新宿発7:30発→09:23河口湖着)
- 12:30~14:00 昼食:意見交換会
- 高速バス(富士急行バス)の場合
- 14:00~15:00 山梨ワイン試飲会&ワインセミナー
- (バス発7:35発→09:20河口湖到着)
- (講師:東夢ワイナリー 荒澤社長)
- 16:00 解散



PROFILE 【東夢ワイナリー 荒澤社長】

2002年より定年退職したおじさん達が、ワイン用のぶどう栽培地として一等地の勝沼町島原平畑を継ぎました。島原平畑は根柢作りでカベルネソーヴィニヨン、メルロー、ピノノワール、甲州種を栽培しております。また、甲州種ワインを蒸留して造った、ブランドーと甲州種ワインをブレンドした東夢ワイナリーだけの新しいお酒「葡萄耐・ふらんちゅう」も開発し上海万博にも出展しました。笑顔と笑い声が絶えない熟年パワーに満ち溢れたワイナリーです。